

がんばる! にちなんびと

ふくさかえ じよせい しょうほうたい 福栄女性消防隊



(写真上段左から)

ふくだ りえこ 名越 みゆき すみだ けいこ ふくだ ゆかり おざき ちはる
 福田理恵子さん、名越 幸さん、角田 恵子さん、福田由佳里さん、尾崎 千春さん
 あしお ゆみ かわかみ えりこ かわかみ おつこ やまもと ひさえ はら ゆみ
 蘆尾 由美さん、川上絵里子さん、河上 睦子さん、山本 久枝さん、原 弓さん

プロフィール

H18年 結成
 H23年 全国女性消防操法大会に出場
 H29年 日本消防協会定例表彰で、優良婦人消防隊として表彰される

結成されたきっかけは

平成18年に町から地域に女性消防隊結成の依頼があった際に、地域の方に勧められたのがきっかけでした。メンバーは、もともと公民館対抗のソフトボール大会に参加していたメンバーで結成しました。県に女性防火・防災連絡協議会ができたので、そこに私たちも所属することになりました。

これまでに様々な活動をしてこられた

結成当初、地域でボヤがあったときにポンプを持って出動したのですが、思うように行動できませんでした。そのときに、このままではダメだと思い、消防学校で心肺蘇生などの訓練を受けて技術と知識を学びました。平成23年には第20回全国女性消防操法大会に出場しました。そのほか、町の出初式に参加したり、中国・四国ブロック女性(婦人)防火クラブ連絡協議会で活動報告をしました。小学校に出向いて防災教室を行ったこともあります。そういった活動がみとめられ、優良婦人消防隊として、日本消防協会から表彰していただきました。

今後は

災害が起きないことが勿論一番だと思います。しかし、近年は全国で災害が多く起こっているのも現実です。私たちは、今後も勉強を欠かさず目標とする防災士の全員取得を目指しながら、昨年の豪雨災害のときのようにいざというときに動け、地域の方のために行動できるようにしていきたいと思っています。

最近の活動は

最近では、「にちなんふる里まつり」で防災グッズの展示を行なったり、町総合防災訓練のときには炊き出しを行うなどの啓発活動を中心に行っています。防災の知識は日々変化し、最近では防災警報にレベルが加えられるなどしています。私たちも新たな情報などを学ぶために、毎年消防学校で行われている研修会に参加するようにしています。加えて、今目標としているのは隊員全員の防災士の取得です。町から受講の補助が受けられるので、年に2~3名が受講して資格の取得をしていくことにしています。

これまでの活動の成果が

昨年は災害が多く発生した年でした。7月豪雨や台風で福栄の高代公民館が指定避難所として開設されましたが、その際に隊員が素早く集まり炊き出しを行いました。また、避難所の運営も行い、バラバラに寝るのではなく、頭同士を合わせて足元に通路を作って寝るようにして、少しでも過ごしやすい避難所にするを行いました。普段の学んだことなどを実践することができました。

